

令和3年労働災害発生状況

令和3年8月31日現在

福島労働局

業種別	年別	令和3年		前年同期		対前年比(死傷者数)	
		死傷者数	うち死亡者数	死傷者数	うち死亡者数	増減数	増減率(%)
全業種合計		1518	10	1095	22	423	38.6
製造業小計		302	1	256	2	46	18
食料品製造業		63	0	64	0	-1	-1.6
繊維工業・繊維製品製造業		5	0	2	0	3	150
木材、木製品製造業		16	0	10	0	6	60
家具、装備品製造業		6	0	6	0	0	0
パルプ、紙、紙加工品製造業		5	0	5	0	0	0
印刷製本業		4	0	8	0	-4	-50
化学工業		36	0	22	0	14	63.6
窯業土石製品製造業		32	1	29	1	3	10.3
鉄鋼業		6	0	7	0	-1	-14.3
非鉄金属製造業		10	0	4	0	6	150
金属製品製造業		25	0	34	0	-9	-26.5
一般機械器具製造業		21	0	10	0	11	110
電気機械器具製造業		23	0	14	1	9	64.3
輸送用機械器具製造業		20	0	14	0	6	42.9
電気、ガス、水道業		8	0	2	0	6	300
その他の製造業		22	0	25	0	-3	-12
鉱業小計		4	0	2	0	2	100
土石採取業		4	0	1	0	3	300
その他の鉱業		0	0	1	0	-1	-100
建設業小計		261	5	217	9	44	20.3
土木工事業		74	0	59	3	15	25.4
建築工事業		118	3	104	4	14	13.5
その他の建設業		69	2	54	2	15	27.8
運輸交通業小計		142	0	136	2	6	4.4
鉄道・道路旅客運送業		8	0	11	0	-3	-27.3
道路貨物運送業		134	0	125	2	9	7.2
上記以外の運輸交通業		0	0	0	0	0	
貨物取扱業小計		8	0	5	0	3	60
陸上貨物取扱業		4	0	3	0	1	33.3
港湾荷役業		4	0	2	0	2	100
農林業		44	1	21	3	23	109.5
林業		25	1	7	1	18	257.1
畜産・水産業		12	0	7	1	5	71.4
上記以外の事業小計		745	3	451	5	294	65.2
商業		210	0	163	2	47	28.8
金融広告業		9	0	11	0	-2	-18.2
保健衛生業		274	0	101	0	173	171.3
接客娯楽業		94	1	61	1	33	54.1
清掃・と畜業		64	0	53	1	11	20.8
上記以外の事業		94	2	62	1	32	51.6

(注) 労働者死傷病報告(休業4日以上)による。

令和3年死亡災害発生状況

令和3年8月31日現在(速報)

(署別)

署	令和3年			前年同期			増減
	総数	内交通事故	内建設業	総数	内交通事故	内建設業	
福島	1			7	1	2	-6
郡山	3	2	2	6		2	-3
いわき	2		2	2		1	0
会津	1		1	3		1	-2
白河				1		1	-1
須賀川				3	2	2	-3
喜多方							0
相馬	2						2
富岡	1						1
合計	10	2	5	22	3	9	-12

(業種)

業種	令和3年	前年同期	増減
製造業	1	2	-1
土石採取業			0
建設業	5	9	-4
運輸交通業		2	-2
道路貨物運送業		2	-2
陸上貨物取扱業			0
林業	1	1	0
畜産・水産・農業		3	-3
商業		2	-2
金融広告業			0
保健衛生業			0
接客娯楽業	1	1	0
清掃業		1	-1
その他の事業	2	1	1
合計	10	22	-12

(事故の型別)

事故の型	令和3年	前年同期	増減
墜落・転落	2	4	-2
転倒	1	1	0
激突		1	-1
飛来・落下	1		1
崩壊・倒壊		1	-1
激突され	1	4	-3
挟まれ・巻き込まれ	1	3	-2
切れ・こすれ			0
有害物との接触			0
おぼれ	1		1
爆発・破裂		2	-2
交通事故	2	3	-1
分類不能			0
その他	1	3	-2
合計	10	22	-12

(起因物別)

起因物	令和3年	前年同期	増減
動力機械			0
木材加工用機械			0
建設機械等	2	1	1
金属加工用機械			0
一般動力機械		2	-2
車両系木材伐出機械等			0
動力クレーン等			0
動力運搬機	3	3	0
乗物		2	-2
その他の装置		2	-2
用具	2	1	1
仮設物、建築物、構築物等	1	3	-2
物質、材料		1	-1
荷			0
環境等	2	7	-5
その他			0
合計	10	22	-12

令和3事故の型別業種別

業種	事故の型															合計
	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	挟まれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	有害物との接触	おぼれ	爆発	破裂	交通事故	分類不能	その他	
製造業		1														1
土石採取業																0
建設業	2									1		2				5
運輸交通業																0
道路貨物運送業																0
陸上貨物取扱業																0
林業						1										1
畜産・水産・農業																0
商業																0
金融広告業																0
保健衛生業																0
接客娯楽業				1												1
清掃業																0
その他の事業							1								1	2
合計	2	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	2	0	1		10

令和3年労働災害発生状況署別対比表(令和3年8月31日現在)

業種		福島労働局																					
		局		福島署		郡山署		いわき署		会津署		白河署		須賀川署		喜多方署		相馬署		富岡署			
		死	亡	死	亡	死	亡	死	亡	死	亡	死	亡	死	亡	死	亡	死	亡	死	亡		
全産業	2年	22	1095	7	242	6	231	2	219	3	103	1	93	3	87	0	25	0	58	0	37		
	3年	10	1518	1	286	3	400	2	246	1	217	0	112	0	82	0	52	2	75	1	48		
	増減率	-54.5	38.6		18.2		73.2		12.3		110.7		20.4		-5.7		108.0		29.3		29.7		
製造業	2年	2	256	1	44	0	50	1	63	0	18	0	30	0	28	0	6	0	13	0	4		
	3年	1	302	0	55	0	51	0	61	0	45	0	32	0	34	0	8	0	13	1	3		
	増減率	-50.0	18.0																				
食料品製造業	2年	0	64	0	15	0	17	0	10	0	6	0	7	0	3	0	4	0	2	0	0		
	3年	0	63	0	21	0	15	0	8	0	9	0	5	0	2	0	2	0	1	0	0		
	増減率		-1.6																				
鉱業 (土石採取業を含む)	2年	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	3年	0	4	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0		
	増減率		100.0																				
建設業	2年	9	217	2	47	2	41	1	33	1	21	1	15	2	19	0	7	0	13	0	21		
	3年	5	261	0	68	2	49	2	27	1	22	0	11	0	15	0	14	0	21	0	34		
	増減率	-44.4	20.3																				
運輸交通業	2年	2	136	0	26	1	39	0	27	1	5	0	19	0	10	0	0	0	8	0	2		
	3年	0	142	0	36	0	30	0	32	0	9	0	15	0	9	0	5	0	6	0	0		
	増減率	-100.0	4.4																				
道路貨物運送業	2年	2	125	0	24	1	35	0	24	1	4	0	18	0	10	0	0	0	8	0	2		
	3年	0	134	0	35	0	28	0	29	0	7	0	15	0	9	0	5	0	6	0	0		
	増減率	-100.0	7.2																				
貨物取扱業	2年	0	5	0	0	0	1	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
	3年	0	8	0	0	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
	増減率		60.0																				
農林・畜産・水産業	2年	4	28	2	9	1	4	0	2	1	5	0	3	0	3	0	0	0	2	0	0		
	3年	1	56	1	10	0	16	0	8	0	4	0	5	0	3	0	3	0	4	0	3		
	増減率	-75.0	100.0																				
林業	2年	1	7	0	0	0	0	0	1	1	3	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0		
	3年	1	25	1	1	0	7	0	2	0	4	0	3	0	1	0	3	0	1	0	3		
	増減率	0.0	257.1																				
その他の事業	2年	5	451	2	116	2	95	0	91	0	53	0	25	1	27	0	12	0	22	0	10		
	3年	3	745	0	117	1	250	0	114	0	136	0	48	0	21	0	22	2	29	0	8		
	増減率	-40.0	65.2																				
小売業	2年	2	134	1	29	0	29	0	22	0	17	0	4	1	16	0	5	0	12	0	0		
	3年	0	161	0	20	0	51	0	29	0	21	0	15	0	9	0	9	0	6	0	1		
	増減率	-100.0	20.1																				
社会福祉施設	2年	0	73	0	22	0	9	0	21	0	6	0	5	0	1	0	2	0	5	0	2		
	3年	0	144	0	23	0	35	0	16	0	50	0	4	0	2	0	7	0	7	0	0		
	増減率		97.3																				
飲食店	2年	0	27	0	3	0	7	0	2	0	4	0	2	0	2	0	2	0	0	0	5		
	3年	0	37	0	7	0	7	0	6	0	8	0	2	0	3	0	1	0	3	0	0		
	増減率		37.0																				

(注) 労働者死傷病報告(休業4日以上)による。

令和3年 全産業死亡災害概要

令和3年8月31日現在

福島労働局

番号	発生日 管轄署 (発生場所)	業種	被災者			事故の型 起因物	災害発生状況	備考 発注者
			性別	年齢	職種			
1	1月12日 いわき (いわき市)	その他の建設業	男	42	作業員	墜落・転落 作業床等	廃棄物焼却炉のロータリーキルンの内部壁面に付着したクリンカの除去作業中、クリンカのガラを運搬していた被災者が、ロータリーキルンの出口側にある2次室下部のプール(水深約1m)に浮かんでいるところを発見された。	民間
2	1月25日 郡山 (郡山市)	警備業	男	79	警備員	はさまれ、 巻き込まれ その他の動力運搬機械	下水道清掃の現場で、高圧洗浄車を道路の端に停めて運転者が離れたところ、高圧洗浄車が無人で後方に逸走し、交通誘導の警備員が車両と住宅の塀の間にはさまれた。	
3	2月23日 富岡 (富岡町)	その他の土石製品製造業	男	46	フォークリフト運転者	転倒 整地・運搬・積込み用機械	同僚が運転するトラクター・ショベルが後退したところ、その後ろにいたフォークリフトに接触し、フォークリフトが横転したことにより、フォークリフトの運転者がフォークリフトの下敷きになった。	
4	3月11日 福島 (福島市)	その他の林業	男	66	伐木・造林作業員	激突され 立木等	間伐業務において傾斜地でチェーンソーによる伐倒作業中、同僚が被災者に伐倒の合図をし、被災者が合図を返したため伐倒したところ、伐倒方向にいた被災者に激突した。	
5	3月22日 会津 (南会津郡)	その他の土木工事業	男	23	潜水夫	おぼれ その他の用具	ダムの取水口付近の沈木揚げ工事現場において、水中調査のため2人で潜水作業中、1人が溺れた。	民間

6	6月23日 相馬 (南相馬市)	接客娯 楽業	男	72	作業員	飛来・落下 玉掛用具	芝刈り機の刃の交換を行うため、ドラグショベルにより芝刈り機の前方部分を吊り上げ、下に潜るようにして刃の交換を始めたところ、玉掛用ベルトスリングが切れ、芝刈り機の下敷きになった。	
7	7月5日 郡山 (栃木県)	鉄骨・鉄 筋コン クリー ト造家 屋建築 工事業	男	31	型枠大 工	交通事 故 (道路) トラック	建設工事現場へ向かうため、事業場を出発し東北自動車道下り線の追い越し車線を走行中、中央分離帯に接触しそうなため左にハンドルを切った際に横転し、走行車線を走行中の大型トラックに追突された。	民間
8	7月5日 郡山 (栃木県)	鉄骨・鉄 筋コン クリー ト造家 屋建築 工事業	男	23	型枠大 工	交通事 故 (道路) トラック	建設工事現場へ向かうため、事業場を出発し東北自動車道下り線の追い越し車線を走行中、中央分離帯に接触しそうなため左にハンドルを切った際に横転し、走行車線を走行中の大型トラックに追突された。	民間
9	7月15日 いわき (いわき市)	その 他の 建築 工事業	男	76	作業 者	墜落・転 落 整地・運 搬・積み 込み用 機械	事業場内で、刈り取った草をトラクターショベルで場内の山側まで運搬していたところ、砂利道の路肩から約15m下の沢底まで転落し、トラクターショベルと地山の間で身体がはさまれた。	
10	8月3日 相馬 (南相馬市)	警備業	男	42	警備員	高温・低 温の物 との接 触 高温・低 温環 境	水道管敷設工事において、警備員として道路上で交通誘導業務を行っていたところ路肩で倒れ、直ちに救急搬送されたが熱中症により死亡した。	